

29 一般取扱所で静電気火花により酢酸エチルの可燃性蒸気に引火した火災

1 発生年月

平成24年6月

2 施設区分

一般取扱所

3 物質区分

第4類第1石油類（酢酸エチル）



4 事故概要

酢酸エチルをドラム缶からペール缶に詰め替えていた際、ペール缶から突然火が出て、火災につながった。

5 事故原因

酢酸エチルの詰め替えで、アースをとらずに作業を実施したため、静電気により発生した火花が酢酸エチルの可燃性蒸気に引火した。この危険物の詰め替え作業において、危険物取扱者の立会は行われていなかった。

6 対策

- ・ 詰め替えを行う容器はアースを取り付ける。
- ・ 低流速にて作業を行い、ペール缶底部からゆっくり溜まるようにし、静電気を発生しないようにする。
- ・ 危険物取扱者の立会と従業員に対し静電気に関する保安教育を徹底する。

<関連する過去の事故事例>

- ・ 「6 製造所で静電気火花によりトルエンに引火した火災」（発生年月：平成22年5月）

<関連する保安教育資料>

- ・ 「2 静電気による火災」（平成20年1月発行）
- ・ 「16 静電気について（1）」（平成21年2月発行）
- ・ 「17 静電気について（2）」（平成21年3月発行）
- ・ 「47 静電気による火災（2）」（平成23年9月発行）